

地域の要望・意見に答える

自治会長会議開催

今年度の春の自治会長会議が、四月二十二日総合センターで行われました。

会議では、今年度実施される村の主な事業について、各課より説明を行った後、地域からの意見、要望について、村から回答を行いました。主な内容は、次のとおりです。



村の説明を聞く自治会長

〔自治会館について〕

財田集会所の暖房の温度調整が困難になっている。

更新を考えています。

大原ふるさと会館の電気料の負担は大きく、最終的には地域で負担とのことだが、長く援助を続けてほしい。

村全体の会館管理との関係もあり、これまでの考え方で協力をお願いします。

自治会館の電気の契約アンペアを下げてほしい。

建物に必要な契約であり必要な時に電気が使えないことになりかねず、今までとおりお願いします。

〔防災サイレンについて〕

成香防災用サイレンを更新する際に、虻田町と規格を

合わせて整備をお願いしたい。

合併に向けて虻田町方式に合わせ、防災無線等関係施設を洞爺湖町として整備してまいりたい。

〔携帯電話について〕

富丘区域では携帯電話等の送受信が行えず、住民の不安が大きいので、村もNTT等に改善要請してほしい。

携帯電話について、NTTドコモへ協議したが、中継局設置や対象戸数等で、現段階での対応はできない旨の回答だった。今後機会あることに要望してまいりたい。

〔いこいの家について〕

入館料が老人は無料で、その他は有料というのは、不公平ではないか。

高齢者や障害者に対する福祉施策として実施してきたが、平成十七年度に合併協議と合わせて、有料化について検討してまいりたい。

いこいの家を禁煙としているが、喫煙場所を確保すべきでないか。

分煙を試したが、苦情が多く、今後改修を計画する中で分煙室等を考えたい。当面禁煙でお願いします。

〔クリーン作戦について〕

クリーン作戦の予算は具体的には何か。

クリーン作戦の参加時にPRのため、かぶってもらう帽子の予算となっています。

〔防犯について〕

村道大原・富丘線の一部で夜間に若者が一般者の通行を制限し、暴走行為が頻繁に行われ、住民は危険で不安な思いをしている。警察と連携して取り締まってほしい。

騒音、犯罪防止のため、住民、自治会長からの通報に基づき、行政・警察が連携し、取り締まっていきます。

安全安心の村づくりについては、どんなことを考えているか。

見守りの活動をする方にウインドブレーカーを着て啓発してもらったり、駆け込みの家の旗補充、車や家に貼るステッカーを考えています。

〔道路について〕

村道に穴があいて凹凸だったり排水口が詰まっていたり、除雪で民地に石や土が入っているので、村道の維持管理をしてほしい。

維持補修箇所を調査し、取りまとめており、まとまり次第、補修します。

国道三三〇号線の新しい道道豊浦洞爺線との交点と旧道道不動坂との交点の区間が冬期間吹雪いて危険なので、除雪して不動坂を冬期間も通行できるようにしてほしい。

防雪柵を開発局に要望しているが、検討中との回答を得ている。不動坂は幅員が狭く、